

令和2年度 委員会だより N O . 3

組織・連携委員会編

北海道PTA連合会

令和2年12月21日（金）発行

令和2年12月5日（土）に今年度最後の第3回委員会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催となりました。予定していた委員会の話し合いの内容は、①令和3年度北海道ブロック研究大会南空知・岩見沢大会の提言発表校の選定について、②今年度の取組や研究のまとめと次年度の方向性等について、③各地区の活動、地区研究会の交流でした。これらについて、書面で確認しました。

1. 令和3年度北海道ブロック研究大会南空知・岩見沢大会での発表PTAの見通しについて

上記事項に係わり、第2回委員会で話し合い、旭川市の小中学校の中で組織・運営に関して前向きに取り組んでいるPTAがいくつかあることから、旭川市のPTA（学校）から選定していく方向でまとめました。

第3回委員会では、令和元年度にとったアンケートをもとに旭川市の小・中学校より委員で協議し選定する予定でした。今後、委員と連絡を取り合い、了承されましたら、提言発表校（PTA）をお知らせします。

令和2年度組織・連携委員会 研究のまとめと次年度の方向性

1. 今年度の研究テーマ

『ともに学び、行動し、連携するPTA活動と活性化のための組織の在り方』

2. 成果と課題、次年度の方向性

(1) 成果

○PTA活動を取り巻く全道の現況について協議し、情報交流を図ることにより、全道のPTAが多くの課題を抱える中で、工夫・改善しながらPTA活動を推進している様子が明らかになった。

- 協議を通して持続可能なPTA組織の在り方に関する問題の本質を考えることができた。
- コロナ禍の中でのPTA活動の推進について考えていかなければならない。

(2) 課題

- ◇多くの課題を抱える中で持続可能なPTA組織や活動の活性化へ向けた取組・改善策の究明を継続していく必要がある。
- ◇コロナ禍の中でのPTA活動の推進について考えていかなければならない。

(3) 次年度の方向性

- 今年度の取組の成果と課題を受け、次の通り研究テーマと視点を設定する。

① 研究テーマ

「ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方」

② 研究の視点

※持続可能なPTA活動・組織

※コロナ禍の中でのPTA活動

○具体的な取組

- ① 持続可能な子育て支援体制におけるPTA組織の在り方や活動の活性化へ向けた取組改善策を引き続き探る。
- ② コロナ禍におけるPTA活動の推進について探る。
- ③ 令和5年度の提言を視野に入れた研究の方向性を探る。

*委員の皆様には、お忙しい中、委員会へのご出席、ご意見をいただき、ありがとうございました。

また、各地区での活動もありがとうございました。今後ともよろしく願っています。

*「委員会だよりNO. 3」は道P連のホームページ「組織・連携委員会だより」に掲載されています。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地22

S T V時計台通ビル6階

Tel (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp